

土壌汚染対策法等手続の確認フロー(●●工区)

これまでに土壌汚染対策法等に関する手続が行われているか(土壌汚染対策法第3条・第4条・第5条・第14条関係及び県、横浜市、川崎市の土壌汚染に関する条例)

Yes

No

(土壌汚染対策法第6条第1項、第11条第1項)

手続の結果、土壌汚染対策法に基づき既に区域指定されている(区域指定の手続中を含む)※1

Yes

No

県、横浜市、川崎市の土壌汚染に関する条例に基づき既に区域指定又は公表されている(手続中を含む)※2

Yes

No

本工事に關して、土壌汚染対策法又は県、横浜市、川崎市の土壌汚染に関する条例に基づき、汚染土壌の区域外への搬出に関する届出等を行っているか
あるいは、汚染土壌の区域外への搬出が無いことを確認したか

Yes

No

①届出済又は届出を要さないことを確認

届出が必要(必要に応じて所管の都道府県等へ問合せをすること)

((1)土壌汚染対策法第4条第1項、(2)同法第3条第7項)

本工事に關して、
(1)一定規模(原則3,000m²、(2)を除く工場等における土地では900m²)以上の土地の形質の変更を行う予定
又は
(2)工場等で土壌汚染の調査が猶予されている土地における900m²以上の土地の形質の変更を行う予定はあるか

Yes

No

県、横浜市、川崎市の土壌汚染に関する条例で規定される要件(規模や特定の土地等)において、土地の形質の変更を行う予定はあるか

Yes

No

未届の場合、届出が必要(必要に応じて所管の都道府県等へ問合せをすること)

届出の結果、土壌調査が必要と判断されたか

No

Yes

No

土壌調査を実施した結果、土壌汚染対策法又は都道府県等の土壌汚染に関する条例に基づく基準に適合していたか

Yes

②搬出可能

結果区分	確認結果
②	手続確認済(搬出可能)
(備考)	

【補足事項】

- ・ フローのうち該当する箇所(Yes又はNoの矢印)を太線にすること。
- ・ 本フローは確認結果票とともに記録・保存すること。
- ・ 結果区分が①の場合には、建設発生土ではなく汚染土としての取扱いとなる。
- ・ 結果区分が②の場合には、搬出にあたって土砂検定試験の実施など受入条件に従うこと。
- ・ 詳細は「確認結果票作成にあたっての解説(土壌汚染対策法等の手続き確認等編)」を参照すること。

https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/const/content/001609955.xlsx

※1 土壌汚染対策法に関する政令10市(横浜・川崎・相模原・横須賀・平塚・藤沢・小田原・茅ヶ崎・厚木・大和)の区域指定状況については各市HPを参照すること。

※2 県条例に関する権限移譲8市(相模原・横須賀・平塚・藤沢・小田原・茅ヶ崎・厚木・大和)の公表については各市HPを参照すること。それ以外は、県HPを参照すること。

横浜市・川崎市条例に関するについては各市HPを参照すること。

〈県条例〉神奈川県生活環境の保全等に関する条例

〈横浜市条例〉横浜市生活環境の保全等に関する条例

〈川崎市条例〉川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例

再生資源利用促進計画の作成に伴う確認結果票

工 事 名	
元請建設工事事業者等	
作成・更新年月日	

土砂の搬出に係わる土壌汚染対策法等の手続確認結果

工区等	結果区分	確認結果
〇〇工区	②	手続確認済(搬出可能)

注) 結果区分が①の場合には、建設発生土ではなく汚染土としての取扱いとなる

建設発生土の搬出先確認結果

No	搬出先名称	確認結果	詳細
1	横須賀市久里浜港(UCR受入地)	公共施設用地等	分類: 港湾 管理機関: 横須賀市
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			

- ・受注者は、本票を監督員と確認し、作成すること。

(受領書記載例)		(例: 受入地の場合)	令和●年●月●日
(搬出元: 受注者)			
●●●建設(株)			
責任者 (※) ●●●殿			(受領先)
			○○○受入地
			責任者 (※) ○○○
土砂受領書			
受領先の名称及び所在地	:	○○○受入地	
		○県○市○町○番地○地内	
受領した管理者の商号	:	○○○建設(株)	
搬出元の名称及び所在地	:	●●●建設(株)	
		●●●建設工事 (工事名)	
		●県●市●町●番地●地内	
土砂の搬出量	:	盛土利用等 第1種建設発生土●●●m ³ (地山m ³)	
搬入が完了した日	:	令和●年●月●日	

(受領書記載例)		(例: 中継基地の場合)	令和●年●月●日
(搬出元: 受注者)			
●●●建設(株)			
責任者 (※) ●●●殿			(受領先)
			○○○受入地
			責任者 (※) ○○○
土砂受領書			
受領先の名称及び所在地	:	○○○受入地	
		○県○市○町○番地○地内	
受領した管理者の商号	:	○○○建設(株)	
搬出元の名称及び所在地	:	●●●建設(株)	
		●●●建設工事 (工事名)	
		●県●市●町●番地●地内	
土砂の搬出量	:	一時堆積 第1種建設発生土●●●m ³ (地山m ³)	
搬入が完了した日	:	令和●年●月●日	

※ 「建設業に属する事業を行う者の指定副産物に係る再生資源の利用の促進に関する判断基準となるべき事項を定める省令 第9条 (管理体制の整備)」により定める工事現場における責任者 (監理技術者など)